

## 理事長挨拶

ごあいさつ

社会福祉法人大空会は、平成26年2月28日付けで、各関係機関や地域住民の方々の支援をいただき呉市広に誕生いたしました。

その沿革は平成12年9月「(株)グローバルコスモ(介護事業部)」の開設を発端に社会福祉活動の展開を始めました。その後、平成15年に「(株)グローバルコスモ(保育事業部)児童デイサービスなかよし園」を開設し、平成14年6月に「(有)はるかぜ」、平成17年1月「特定非営利活動法人ぽかぽか」、平成19年3月に「特定非営利活動法人くれケアベックス」を開設、平成22年12月「ジョブサポートぽかぽか」を開所し、就労移行支援事業・就労継続B型事業所の展開を始めました。

「特定非営利活動法人ぽかぽか」では、平成24年6月に呉市が運営する「延崎保育所」の民間譲渡(民営化)に応募し、厳正な審査の結果、民間譲渡先として選定していただき、平成25年4月から「延崎保育園」として新たな保育事業を展開しました。従来より呉市が取り組んでこられました、地域とのふれあいや保護者との連携などの保育理念を継承しつつ、家庭との話し合いを重視し、一人一人の発達段階や生育事情などの理解をして、子どもたちが健やかに成長できるように、恵まれた温暖な環境を生かした自然活動などを加えながら活動しております。

平成28年4月からは、東広島市のJR西条駅に近接した「にしいろ保育園」を新規開園し、保育事業をさらに広域的に拡充しています。

経営理念の冒頭に「私たちは人にやさしく 豊かな心を持ち 日々の仕事を通じて信頼される地域社会づくりに貢献します。」という言葉掲げております。これは、利用者だけではなく地域全体の人と人とのふれあいを大切に、一人一人のニーズに合った福祉サービスを、法人の持てる力を十二分に使い、全面的に支援し、心豊かな社会を築いていこうという願いを込めております。

私たち社会福祉法人大空会は、未来ある子どもたちの安心で健やかな成長・発達の保障等、そのための保育を提供するとともに一人でも多くの保護者の一助となり児童の保育と福祉の増進に貢献いたします。

理事長 黒川 義之